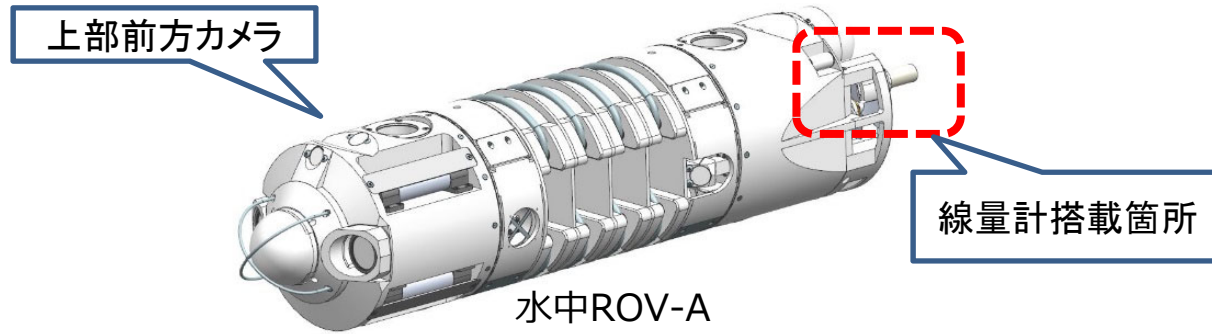


# 福島第一原子力発電所

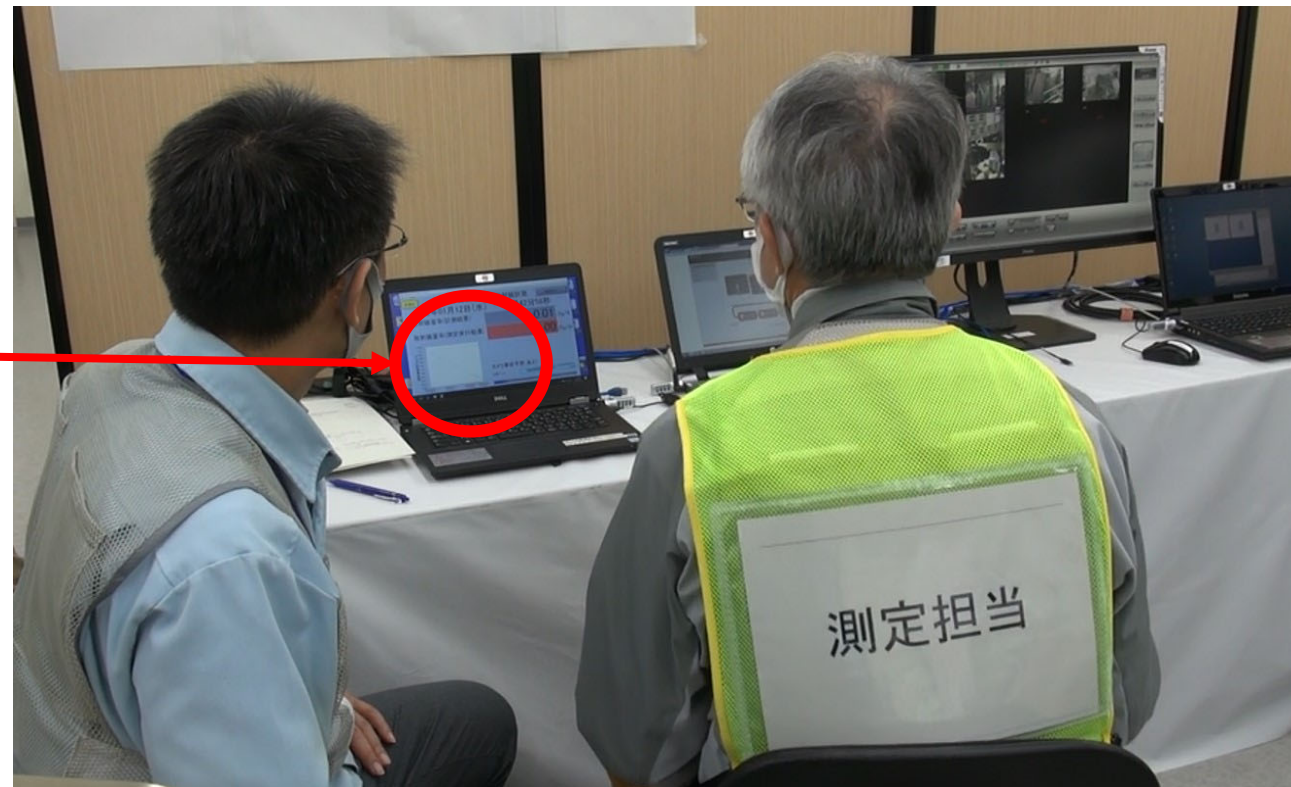
## 1号機原子炉格納容器内部調査の実施状況（速報）

< 参 考 資 料 >  
2022年1月12日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 1号機原子炉格納容器（以下、PCV）内部調査については、本日（1月12日）午後0時から、遠隔操作室ならびに現場における調査前の準備作業として、遠隔操作パソコンや監視用モニター、水中ROVやケーブルドラム等の調査装置の電源投入を順次開始しました。
- この過程において、ケーブルドラムの電源を投入した際、以下の現象が発生することを確認しました。
  - ・ 水中ROVに内蔵されている線量データが正確に表示されない
  - ・ 水中ROVに複数（6台）搭載されているカメラのうちの1台のカメラモニター（画面）のタイムスタンプ（現在の時刻表示）が点滅し、時刻が止まる
- 水中ROVに内蔵された線量データが正確に表示されない状態で調査を継続した場合、水中ROVが受けた放射線量を正確に計測できない可能性があることから、作業を一時中断することとしました。
- 現在、原因の究明及び対策を検討しているところであり、対策を講じ次第、安全を最優先に調査を再開する予定です。



ケーブルドラムの電源投入時、  
水中ROVに内蔵されている線量  
データが正確に表示されない



遠隔操作室における調査前準備作業の状況

ケーブルドラムの電源投入時、当該カメラモニタのみタイムスタンプが点滅し、時刻が停止



遠隔操作室における調査前準備作業の状況